



GD-XIIIはOvaltoneのドライブペダルGD-013、GD-013 ver. 2.0に続く3代目となるドライブペダルとなり、シリーズを引き継ぎつつ次世代機種としての意味を込めGD-XIIIと名付けられました。

ローゲインからハイゲインまで広範囲にカバーし、特にサウンドトラック制作に求められる幅広い世界観の構築に対応するべく開発されました。

初代、二代目と同じく、ゲーム・アニメ等の楽曲収録で絶大な人気を誇るギタリスト後藤貴徳氏、またGD-XIIIではゲームサウンドクリエイター・ギタリストの佐藤敦史氏も本格的に監修に加わり、両名による緻密で度重なるテストを経て完成しました。

回路は初代、二代目とは異なる新規のGD-XIII回路となっており、根本的に新しいサウンドでありながら確実にGD-013シリーズを踏襲したサウンドとなっています。

GD-013シリーズのサウンドは既に世に出ている多くの作品の中で使用されており、そのサウンドはGD-XIIIが次世代に引き継ぎます。

重量: 約430g

サイズ: (W)95 x (D)113 x (H)54 ※単位mm/突起含む

電源: 9Vアルカリ電池、あるいは安定化済みのACアダプタ、パワーサプライ (DC9V、センターマイナス2.1mm)
※12Vや18V等高い電圧の電源は使用できません

消費電流: 約3.5mA

フットスイッチ

オンオフスイッチです。オフ時はトゥルーパーバイパスです。

ノブ、トグルスイッチ

ノブ

GAIN

ゲイン調整です。

High Gainモードでゲインノブを下げる、Low Gainモードでゲインノブを上げるというセッティングでもバリエーションを得られるようになっているので、モードにこだわらず色々な位置で試してみてください。

TONE

上げると高域が出ます。下げると高域が下がります。

LEVEL

出力音量を調節します。

右トグルスイッチ (左右に動きます)

High Gain Wide

広いレンジ感を保ったハイゲインモードです。基本のゲインが上がります。

Low Gain

ローゲインモードです。基本のゲインが下がるとともに、重心が下がりがりしかりとしたサウンドになります。ゲインを絞ってトーンを上げることでクランチサウンドを、ゲインを上げることで厚みのあるオーバードライブサウンドを得ることが出来ます。

High Gain

基本のゲインが上がります。High Gain Wideに比べてより中域に集中した密度の高いディストーションサウンドが得られます。

左トグルスイッチ (左右に動きます)

Classic

歪み始めるポイントが早く、柔らかなアタックとより豊富な倍音を得られます。

Modern

歪み始めるポイントが遅く、アタックの芯が残り少し硬めのサウンドが得られます。